

2025年度 公益財団法人日本バレーボール協会公認  
ソフトバレーボール・アクティブリーダー養成講習会実施要項(案)

- 1 目 的 国民の生涯スポーツの一環として全国に定着しつつあるソフトバレーボールを正しく指導・審判・競技・大会運営ができる指導者の養成を目的とする。
- 2 主 催 (公財)日本バレーボール協会 日本ソフトバレーボール連盟
- 3 後 援 開催都道府県・市町村教育委員会 開催都道府県・市町村体育協会  
開催都道府県・市町村スポーツ推進委員連絡協議会 等
- 4 協 力 開催地において、随時、協力・支援を受けることができる。
- 5 主 管 (公財)日本バレーボール協会 指導普及委員会  
日本ソフトバレーボール連盟 指導普及委員会  
開催都道府県バレーボール協会 開催都道府県ソフトバレーボール連盟
- 6 オフィシャルボール 株式会社ミカサ 株式会社モルテン
- 7 期 日 2025年6月1日 ～ 12月31日  
※プランBの『指導実習』を含め12月末までに終了すること。  
※原則、マスターリーダー養成講習会・資格更新研修会の開催日  
(本年は6月21日・22日)は、本講習会を開催しないこと。
- 9 受講対象 参加申込時にJVA個人登録(メンバーIDまたはJVA-IDのいずれかを取得)を完了している者で、次の(1)～(3)に該当する者。  
(1) 各都道府県バレーボール協会・ソフトバレーボール連盟関係者  
(2) 各都道府県・市区町村スポーツ行政担当者  
(3) その他、小学生バレーボール指導者、一般愛好者 等
- 10 講習内容 「プランA:集合講習2日間開催」または「プランB:集合講習1日と指導実習」のいずれかを開催地で選択・決定する。  
「プランA:集合講習2日間開催」
  - ・《1日目 集合講習 ～ 講義 4時間》
    - ・国民のスポーツニーズの動向、ソフトバレーボールの歴史と普及の意義(30 分)
    - ・ソフトバレーボール指導者のあり方(30 分)
    - ・ソフトバレーボールの競技規則(90 分)
    - ・開催地連盟の現状と課題、各種大会の企画と運営(90 分)
  - ・《2日目 集合講習 ～ 実技 6時間》
    - ・ソフトバレーボールに適した準備運動とトレーニング(60 分)
    - ・ソフトバレーボールの指導法(120 分)
    - ・ソフトバレーボールの審判法(180 分)[受講生でチームを編成し相互審判でゲーム]  
「プランB:集合講習1日と指導実習」
  - ・《1日目集合講習 ～ 基礎理論 3時間》
    - ・ソフトバレーボールの歴史と普及の意義(30 分)
    - ・ソフトバレーボール指導者のあり方(30 分)

- ・ソフトバレーボールの競技規則(60 分)
  - ・開催地連盟の現状と課題、各種大会の企画と運営(60 分)
  - ・《 ” ～ 実 技 3時間》
  - ・ソフトバレーボールの指導法・審判法(180 分)
  - ・《指導実習 4時間以上》
  - ・基礎理論及び実技の受講修了後、開催地連盟で開催される大会等で、競技運営に従事する。(240 分)
  - ※集合講習の前に指導実習を済ませることは認めない。
  - ※「指導実習」終了後、開催地責任者が担当公認講師へ報告し認定する。
- 11 講 師 (公財)日本バレーボール協会公認講師を派遣する。  
開催都道府県所属の(公財)日本バレーボール協会公認マスターリーダー
- 12 資格付与 全課程を履修した受講者には、「(公財)日本バレーボール協会公認ソフトバレーボール・アクティブリーダー」として認定証を授与する。
- 13 資格の有効期間と更新 (1) アクティブリーダーとして新規に認定された場合の資格有効期間は、認定日から4年後の認定日が属する年度の末日(3月31日)までとする。  
(2) (1)の資格有効期間内に所定の「アクティブリーダー研修会」を受講し修了することと(1)に続く4年間の資格が更新される。
- 14 受 講 料 開催都道府県バレーボール協会・ソフトバレーボール連盟で決定し徴収する。  
(ソフトバレーボールハンドブック、ルールブック、競技運営のてびき、認定証・修了証、ワッペン)の代金を含む)
- 15 申込方法 開催地都道府県バレーボール協会・ソフトバレーボール連盟で決定し案内・受付する。  
※受講申込書にJVA個人登録ID番号(メンバーIDまたはJVA-IDのいずれか)が記入されていることを必ず確認すること。
- 16 開催手続 (1) 提出書類 ① 開催計画書(様式1-1)・予算書(様式1-2)  
提出期限:2025年4月30日必着。  
※開催実施要項は開催1ヶ月前までに提出すること。  
② 実施報告書(様式2-1)・受講生名簿・決算書(様式2-2)  
提出期限:プランAは講習会終了後1ヵ月以内。  
プランBは指導実習終了後1ヶ月以内。  
(2) 提 出 先 〒421-0506 静岡県牧之原市大寄1190-1 増田 直彦 気付  
日本ソフトバレーボール連盟指導普及委員 宛  
携帯:090-8334-2488 e-mail:[sva\\_masuda@yahoo.co.jp](mailto:sva_masuda@yahoo.co.jp)
- 17 そ の 他 (1)受講者30人以上での開催を基本とする。  
(2)会場に(公財)日本バレーボール協会旗・日本ソフトバレーボール連盟旗・開催地バレーボール協会旗等を掲げること。